

第70回 中津川市民展



市内外から多数のご応募をいただき、第70回中津川市民展を開催しました。7部門、合計213点の展示作品の中から、入賞された方々をご紹介します。(敬称略)

文化振興課(☎内線4318)



市長賞「急勾配駅」

洋画 (応募数28点)

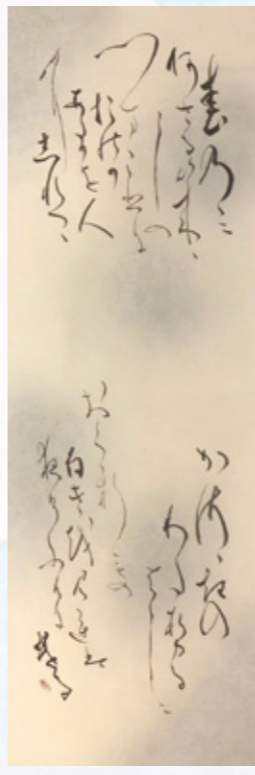
- 市長賞 武田 彦郎 (阿木)
- 議長賞 磯部 和久 (豊川市)
- 教育長賞 加藤 健一 (千旦林)
- 奨励賞 市川 佳子 (恵那市)
- 柴田 惺 (馬籠)
- 鈴木 弘美 (茄子川)
- 三浦 洋一 (茄子川)
- かやの木賞 吉村 茂夫 (招待/恵那市)
- きらめき賞 加藤 京子 (中津川)

〈市長賞講評〉
 地元の風景をモチーフにして、山間の景観をよく表現しています。全体的な構図も良く、描かれた直線が違和感なく自然に溶け込んでいます。

書 (応募数65点)

- 市長賞 勝 久美子 (中一色町)
- 議長賞 三宅 利子 (恵那市)
- 教育長賞 中島 美園 (柳町)
- 奨励賞 安藤 明子 (太田町)、石垣 董風 (坂祝町)
- 小木曾 瑞園 (土岐市)、佐古 智恵 (落合)
- 三宅 千陽 (恵那市)、田川 朋子 (駒場町)
- 西 恵香 (手賀野)、林 幸湖 (千旦林)
- 牧野 和子 (山口)、松浦 乃ぶ子 (太田町)
- 宮川 藤子 (土岐市)
- かやの木賞 篠原 登美子 (招待/茄子川)
- きらめき賞 加藤 景鳳 (栄町)

〈市長賞講評〉
 細く切れのある線で流れるように運筆し、料紙と文字群の対比が美しい力作である。歌二首を、前半は引きしめて後半はのびやかに変化をつけて散らし書きし、出だしの「春の野に」が全体を引き締める役割をしている。



市長賞「春の野に」

工芸 (応募数11点)

- 市長賞 井戸 佑季 (中津川)
- 議長賞 森山 道子 (蛭川)
- 教育長賞 尖戸 敏美 (落合)
- 奨励賞 鈴木 照夫 (豊明市)、藤原 弘子 (瀬戸)
- かやの木賞 半坂 八代美 (招待/落合)
- きらめき賞 市川 公平 (手賀野)

〈市長賞講評〉
 自由に伸び伸びと楽しい海底の様子を染とステッチでの表現が評価されました。○と△とを全体的に散らしたデザインもステキでした。



市長賞「深海のキラメキ」

きらめき賞…観覧者投票を行い、各部門で最も得票が多かった作品
かやの木賞…全部門の招待出品者のうち、特に優れた作品

自由表現 (応募数35点)

- 市長賞 大橋 穂叢 (土岐市)
- 議長賞 大山 孝子 (津島町)
- 教育長賞 加藤 優 (駒場)
- 奨励賞 足立 薫乃 (恵那市)、剛田 ドッピオ (茄子川)
- 原 亨 (坂下)、三宅 千陽 (恵那市)
- 吉村 雨音 (駒場)、ヨルム (坂下)、RieNOZ (瑞浪市)
- きらめき賞 三宅 千陽 (恵那市)

〈市長賞講評〉
 「これは何だ!」と一見すると不思議な立体ですが、よく見るとグニャグニャした有機的な溶けるような、吹き出すような形と木の枝や紐がからまりながら造形的に制作されています。その形をまとった目がこちらを見つめています。



市長賞「witch forest」

日本画 (応募数13点)

- 市長賞 可知 凜花 (中川町)
- 議長賞 長谷川 典子 (恵那市)
- 教育長賞 川井 庸弘 (可児市)
- 奨励賞 鈴木 定洋 (手賀野)、久木 勝広 (茄子川)
- きらめき賞 可知 凜花 (中川町)

〈市長賞講評〉
 御神燈だけが灯る静かな世界。祭りの人々で賑わったであろう路地に今は白線だけが残っている。何かが出てきそうなお不思議な空気感がすばらしいです。奥の暗闇は神々の世界でしょうか。



市長賞「8月13日の午後9時」

写真 (応募数57点)

- 市長賞 谷川 敏夫 (田瀬)
- 議長賞 熊澤 晴夫 (春日井市)
- 教育長賞 福田 博文 (岐阜市)
- 奨励賞 青木 孝義 (苗木)、荻山 清和 (茄子川)
- 春日井 ふみ子 (瑞浪市)、高橋 芳博 (土岐市)
- 仲井 由美子 (春日井市)、中洞 勇 (本町)
- 早川 幸夫 (小牧市)、村里 茂延 (名古屋市)
- 村山 力一 (駒場)、山田 徹 (瀬戸市)
- かやの木賞 吉村 緑 (招待/下野)
- きらめき賞 村里 茂延 (名古屋市)

〈市長賞講評〉
 ライト、バックライトの光が美しい。その中で桜が咲いているこの場所を見つけ、長時間うまく構図を作っている。二年続けての市長賞、見事です。



市長賞「宵桜」

版画 (応募数4点)

- 市長賞 中島 逸雄 (可児市)
- 教育長賞 岡庭 聡 (恵那市)
- きらめき賞 中島 逸雄 (可児市)

〈市長賞講評〉
 人の動きが良く表現され、建物内部や桶のデザインも優秀です。味噌づくり作業風景はリアリティで、熟知された木版の技術を駆使した作品となっています。



市長賞「八丁味噌の郷」